

コンベアを起因物（小）とする死傷災害発生事例（2017年）

年	月	発生時	死傷災害発生事例	年齢	業種（小）	事故の型	労働者規模
2017	1	14～15	回転していたローラーを右手で掴んだときに回転が止まり、被災者はローラーを掴んだままガタを説明しようとしたがローラーが回転し、架台、コンベアベルト、ローラーの間に右手を挟まれて被災した。	43	10401	7	50～99
2017	1	7～8	受傷者が印刷機を運転中、印刷物搬送用コンベアが頻繁に止まるため、緊急停止用の人感センサーの隙間を潜り、立ち入り禁止区域（コンベア上）に上半身を乗り出し、点検を行った。確認のためコンベア上の印刷物を横に除けたところ、吊り上げ用クレーンの稼働センサーが反応したが、下を向いていたため、クレーンの動作に気が付かず、印刷物とアームの間に頭部を挟まれ受傷した。	42	10709	7	100～299
2017	1	14～15	NC旋盤付近で、コンベアーの修理作業時に、修理済みコンベアーを左右に位置決めを行って定位置に戻す最中に突然コンベアーが動きだし、チェーン部を持っていた手が、スプロケットとチェーンの間に巻き込まれ、右手人差し指から小指端部を割創した。	37	11502	7	300～499
2017	1	10～11	配送先でトラックの荷台から荷物（キャベツ10kg入）をローラーコンベアを使い下ろしていた際に、ローラーコンベアに足をかけたところコンベアが外れ落ち、一緒に被災者も落ち負傷した。	63	80109	1	10～29
2017	1	19～20	製品課クリーンルーム内で、コンベアの下を潜り抜けようとしたところ、コンベアの向こうにあったテーブルの角にぶつかり、額	51	10101	3	100～

			を切り出血した。					299
2017	1	20～ 21	工場内1階製造部の作業所において、検査・梱包中、製品を機械の後方へ落としてしまい、急いで拾おうとしたところベルトコンベアに左足を挟んでしまい左足の指にケガをした。	36	170101	7		50～ 99
2017	1	16～ 17	生産アイテムの型替えにより、Bライン横ピロー包装機の設定作業中、コンベアの動きを確認するため起動させ（安全カバーは閉じた状態）包装エンドシールのカッター部分の奥まで手を入れてしまい、カッターに挟まれてしまった。	46	10101	7		100 ～ 299
2017	1	13～ 14	コンベアからパレットへ製品を移す工程で、パレットから落ちてきた製品が、その場所を移動していた作業者の右足に落ちて負傷した。安全靴を着用していたが、金具の無い部分での負傷であった。	46	11509	4		30～ 49
2017	1	19～ 20	当社野菜処理室で、スライサー（幅：140cm、高さ：157cm、奥行：60cm）内部の食材を押させる部分が操作した通りに下りてこなかったため、その調整をしていた際に、本来はベルトコンベア（コンベアの端から刃まで：35cm、幅：30cm、*スイッチを入れて食材を乗せると稼働）の電源を切って確認するところを、電源を切らずに左手をスライサー内部に入れ調整をしていた為、左肘がベルトコンベアに触れ、稼働してしまいそのまま巻き込まれて左手中指先端切断、左手薬指先を切創してしまった。	58	10109	8		300 ～ 499
2017	1	19～ 20	派遣先の野菜処理室にて、スライサー（食材を設定した一定の厚さでカットする機械）の調整をしていた際、ベルトコンベア上にある食材を押さえる部分が操作した通りに下りてこなかったため、左手でこの部分を触りながら、右手で機械の上部にあるボタンを操作しようとしていたら、ベルトコンベアが動いていることに気付かず、ここに左肘が触れ、そのまま機械のカット部分に左手が入ってしまい受傷した。	58	170101	8		—
			B棟焼き工程にて生産終了後にコンベア清掃を行っている時に					

2017	1	8~9	チェーンカバーの上にあったせんべいカスを発見。手で取り除こうとした際に右手人差し指がチェーンに巻き込まれ sprocket とチェーンの間に挟まれ負傷した。	45	10104	7	300 ~ 499
2017	1	7~8	ボールコンベアの高さを調整中に、ボールコンベア上にあった金型がストッパーにて止めてなかった為落下し、金型が左手中指上に落ち、不全切断となった。	46	10309	4	100 ~ 299
2017	1	10~11	乾燥機（シェイキング）の排出コンベア上で、乾燥機とコンベアカバーのすき間にシートが引っかかったため、取り除こうと、コンベア上で作業をしていた時に、コンベアを停止せず行っていたため、作業中に製品の落とし口として開いたコンベアが閉じて左足を挟んでしまった。被災当時、左足をコンベアのレールにかけて作業していた。	34	11703	7	30~ 49
2017	1	18~19	第一工場内惣付室フロアにおいて、寿司新ベルトコンベアで商品の流す作業を終えて歩いていた時に、声をかけられ振り向きざまに、左足を水で濡れた床に滑らせ転倒し、頭部右側を打ち、右手首をひねった。	55	10109	2	100 ~ 299
2017	1	0~1	クリーンルーム内、ゼラチンリーフカット機Aラインにおいて、加工時に発生する製品の長辺カット屑がギア付近にあるのを見つけ取り除こうとした。初めにエアブローをしたが取り除けなかったため、右手でエアガンを持ち左手でカット屑を取ろうとしてベルトコンベア駆動ギアに指が巻き込まれた。カット屑を取り除く際には機械を停止させてから作業を行うよう徹底していたが、それが守られていなかった為、事故が発生した。	39	10899	7	30~ 49
2017	1	6~7	梱包していた荷物を運ぶためのローラーの作業が終了した為に清掃していたところ、ローラーの間にゴミが挟まっていたため取り除こうとしたら、親指が巻き込まれて挫創した。	50	170101	7	100 ~ 299
			お客様構内において荷卸し作業を開始する為、ベルトコンベアを				100

2017	1	4～5	跨いだ際に、バランスを崩し転倒、左第4趾基節骨を負傷したものである。	48	40301	2	～ 299
2017	1	6～7	作業終了後の清掃時にコンベアのローラーの間に段ボール端材が挟まっていた為、取り除こうと手を伸ばしたら、ローラーに軍手が巻き込まれ、同時に指まで巻き込んだ為、慌てて抜いたが間に合わず、右手親指を挫創した。	50	80209	7	100 ～ 299
2017	1	11～ 12	場内でベルトコンベアの上部のホッパー修理の為、ベルトの上で作業していた際にバランスを崩し、ベルトと鉄筋の間に左足が挟まり、宙吊り状態になった。	71	10901	1	30～ 49
2017	1	18～ 19	当社の複合処理施設（キルン）にて、入口フードスクレバー（コンベア）が過負荷により警報が作動し、機械が停止したことにより、作業員2名で対応処置を行い、最終点検のため再稼働させた後、上部の点検口（430×345）を目視確認のため、作業通路より約2.1m上部の作業ステージに上がり、見えにくいため、点検口横の減速機に腰を掛け目視しようと移動中に、足元が滑り、誤って開放された点検口に右足が入り、踵部、つま先部を負傷した。	35	150102	7	50～ 99
2017	1	19～ 20	原料を開織する生産ラインのベルトコンベアーが破れているとの連絡を受け、生産終了後にベルトの縫製修理をし、試運転をしている時、ベルトにくずが付着していたので取ろうと思い手を出してしまい、ロールとベルトの間に手を挟まれた。	47	10309	7	50～ 99
2017	1	10～ 11	FBM造型機にて作業中、オシレーシングコンベアのVベルト部分に異常があった為、手でゆるみを確認し運転を再開した際に、プウリーとVベルトの間に左手を巻き込み、親指を裂傷した。	34	11203	7	10～ 29
2017	1	15～ 16	貯蔵庫から外に出したキャリーケース（コンテナ）の中の芋（約20kg）をベルトコンベアーに移し、その両脇に3人ずつ立ち選別作業をしていた。被災者は選別された芋（良質）がベルトコンベアーからフレコンバッグ（直径1m、高さ1m）に落下する横の位置に立ち、フレコンバッグに入る芋を平らにする作業をしていた	77	60101	7	30～ 49

			が、落ちてくる芋につい手を差し出してしまい、手袋の元がベルトコンベアーのベルトとその下のローラーを固定する金属の間に挟まり、右手親指を負傷した。				
2017	2	12~13	搬送コンベア清掃時ベルト裏の粕取スクレーパーを取り外し洗浄しようとしたところ誤って落下させ靴の上から左足親指に直撃し怪我をした。	64	10104	4	100 ~ 299
2017	2	9~10	鶏生産農家で、鶏出荷後の鶏舎よりコンベアーを使い鶏糞を掻き揚げ車に積む作業中、コンベアーの駆動電源を切らずに掻き揚げ車に上り、コンベアーの清掃をしようとした為、右手をコンベアーに巻き込まれ負傷したものである。	41	11709	7	10~ 29
2017	2	9~10	1階から3階へ荷物をベルトコンベアーで搬送している際に荷物が引っ掛かりそれを取り除こうとしてベルトコンベアーに乗った際、隙間に左足を巻き込まれ骨折した。	53	80401	7	100 ~ 299
2017	2	19~20	コンベアーに挟まれた材料を取ろうとして、コンベアに右手中指が挟まれた。	41	11009	7	10~ 29
2017	2	14~15	食器洗浄のベルトコンベアーで仕分けをしている時にトレーが詰まった為、直す際にベルトコンベアー内のトレーを取る際にベルトコンベアーが稼働中の為、ベルトコンベアーのすき間に、指を挟んだ。	61	170101	7	—
2017	2	14~15	食器洗浄のベルトコンベアーで仕分けをしている時にトレーが詰まった為直す際にベルトコンベアー内のトレーを取る際にベルトコンベアーが稼働中の為、ベルトコンベアーのすき間に、指を挟んだ。	61	130101	7	500 ~ 999
2017	2	15~16	当社、本社工場の酸洗・洗浄ラインにおいて、洗浄完了材（1.5mm×230mm×2900mm×30枚、130kg）の取り出し中に、回転集材機上の材料が搬送コンベアに引っ掛かって落下しそうになったため、手で押さえて落下を防止しようとしたが押さえきれず、左足上（安全靴着用）に落下し、その際に第1趾・第2趾を負傷した。再	49	11009	4	30~ 49

			発防止策として、作業手順書の見直し、教育の徹底、設備改善を検討する。					
2017	2	14~15	菓子製造ライン。プリン充填箇所のカップ移送ベルトを清掃する時は、ベルトを停止して行うことになっている。事故発生時はベルトを止めるべき社員がこれを怠り、また被災者もたまたまベルトの汚れを発見したことから、思わず右手の布巾で拭き取ろうとした拍子に左手をベルトの外枠（ガイド）に乗せてしまい、カップホルダーとベルトの外枠（ガイド）の間に指を挟まれてしまった。	54	10104	7	500 ～ 999	
2017	2	2~3	1階構内で、手仕分けコンベアの調子が悪く、卸場付近の最初のカーブで荷物を押していたが、その際手が滑り、ベルトコンベアの間隙に右手が巻き込まれ、右手を負傷した。	24	40301	7	300 ～ 499	
2017	2	2~3	宅配荷物の仕分け用コンベアの荷物搬送補助作業中にコンベア継手部に右手を挟んだ。	24	170101	7	30～ 49	
2017	2	12~13	自動車ガラスの部品組付ラインにて自動機設備からガラスを出してシューターの上の完成品パレットに詰める作業の準備をしていた際に、シューターのストッパーが下がっていた為、シューターの上のガラスが20枚入った状態のパレットが動き、シューターから落ち、作業者の背中から腰のあたりに当たった。	37	10902	4	300 ～ 499	
2017	2	12~13	派遣先にて、自動車用強化ガラスの出荷準備作業に従事中、製品であるドアガラス（1枚約3.5kg）を置き場から取り上げ、体を反転させて搬送用ローラーコンベア（高さ50cm程）上のパレットに積み込む作業で、20枚を積み込んだ後、置き場の扉を閉めるため製品に背を向けた時、ローラーコンベアのストッパーがOFFになっていた為、製品を載せたパレット（総重量約130kg）が被災者側に落下した。落下の際、パレットごと被災者の背中に寄りかかり腰や肩などに挫傷や打撲傷を負ったものである。	37	170101	4	100 ～ 299	

2017	2	7~8	<p>運転中の碎石プラントを巡回中に、ベルトコンベアのキャリアローラーが止まっているのを発見した。これを復旧回転させる作業中に足元がふらつき、咄嗟に出した左手を、ベルトコンベアと、隣で回転中のキャリアローラーに巻き込まれ、左母指基節部を粉碎骨折した。</p>	51	20201	7	10~ 29
2017	2	5~6	<p>閉鎖型せん断補強筋製造機械装置WH56号機の製品自動搬送装置にて、チェーンコンベアーに乗った製品1本をチェーンコンベアーが倒立中に左手で取り出そうとした。この時製品受台のストッカーに右手を置いていた為、立ち上がってきたチェーンコンベアーと受け台ストッカーの間に右手が挟まれた。更にチェーンコンベアーが立ち上がりと同時にストッカーのチェーンが回転した為、挟まれた右手中指が裂傷を負った。</p>	54	11209	7	100 ~ 299
2017	2	11~12	<p>包装工場内で小袋製品の包装作業時、計量したきゅうりをお椀付コンベアのお椀に乗せている時にきゅうりがお椀からコンベア上に落下した為に拾い上げようとして手を出したところ、お椀付コンベアのお椀が付いているステンレス板とガードの部分に指の先が挟まれた。</p>	53	10103	7	50~ 99
2017	2	1~2	<p>第二工場作業場内において、包装機搬送チェーン清掃中、清掃に使用していたウエスが搬送チェーンとローラーに巻き込まれ左手指を裂傷、靭帯損傷した。</p>	21	10109	7	100 ~ 299
2017	2	15~16	<p>運転中の調合ベルトコンベアのベントプリーに原料が付着してベルトが蛇行していた。運転中のベルトコンベアの下に潜り、付着していた原料を掃除用治具を使用して削り落としていたが、危険且つ、きれいに掃除できないと判断し、立ち上がろうとした際に、フレームを掴み損ねて、誤って左手がベントプリーに触れ、プリーとベルトの間に巻き込まれて被災した。</p>	19	10901	7	100 ~ 299
			<p>当社製造加工場にて清掃のため生産ラインのカバー（サイズ45cm×75cm、重量約1kg）を取り外していた時誤って手を滑らせてしま</p>				50~

2017	2	15~16	い、その拍子にカバーが足の上に落下した。右第一趾を負傷したものである。	55	10104	4	99
2017	2	10~11	巡回したところ、コンベア内側に異物があった為取り除こうと手を入れてしまい巻き込まれた。	28	150103	7	30~ 49
2017	3	8~9	就業先工場内にて、ベルトコンベアで流されている野菜（玉葱）の腐っている部分を確認し、取り除く作業を行っているとき、全長3mほどのベルトコンベアが設置されている作業場にて腐りを取り除く業務を行うときは、高さ約1mほどの台に乗って作業を行うのだが、ベルトコンベア上の野菜を取り扱うので、地上での作業より多少バランスが必要な状態で勤務することとなり、ベルトコンベア上に流れている野菜を取る際に手袋が機械に巻き込まれ、ローラーまで持っていかれた。	54	80109	7	30~ 49
2017	3	8~9	ベルトコンベアで玉ねぎを流す際、ローラーに手袋と手が巻き込まれた。（作業は40~50cmの台に乗って行っていた。）	54	170101	7	1~9
2017	3	0~1	第一工場内の選別ラインにて、休憩前清掃時にコンベアに異物が巻き付いていないか確認中、コンベアの下方にあるコンベアリターンローラーに粉物が付いていたので、スクレーパーで除去していたとき、コンベアを停止しないで作業をしていたため、回転していたローラーに右腕が巻き込まれ手首を骨折した。	27	170101	7	10~ 29
2017	3	0~1	第一工場内の選別ラインにて、休憩前清掃時にコンベアに異物が巻き付いていないか確認中、コンベアの下方にあるコンベアリターンローラーに粉物が付いていたので、スクレーパーで除去していたとき、コンベアを停止しないで作業をしていたため、回転していたローラーに右腕が巻き込まれ手首を骨折した。マニュアルでは、清掃するときは機械を停止してから作業するようにとあり、就業開始時も指示しているが、今回は機械の電源を切らないで作業をしてしまった。	27	150103	7	10~ 29

2017	3	14~15	鶏ふん温水器で鶏ふんを燃焼し、燃焼後の焼成灰が機械本体の下部中央部分に蓄積し、通常スクリーコンベアで機械本体の外部にタイマーで搬送される。今回の事故は、機械本体の中央部分のスクリーの上で燃焼部分の掃除をされていてタイマーが作動し、スクリーに巻き込まれた。	47	70101	7	50~ 99
2017	3	13~14	海苔の判別作業中、判別用機械の吸入口に詰まった海苔を取り除こうと機械を停止しないまま吸入口に手を差し入れた際、吸入口のベルトコンベアと機械の間に指先を挟まれ、右手中指を負傷した。	36	80109	7	10~ 29
2017	3	16~17	ゴボウ収穫作業中、収穫機のベルトコンベアにゴボウが詰まり、取り除くために手を入れたところ、右人差し指を巻き込まれた。	44	60101	7	1~9
2017	3	10~11	当社工場内にて塗装前の製品（配電盤の下部部品、約65cm×30cm×10cm）の吊り下げ作業中、高さ5mのレールに取り付けた吊り下げ用の治具に製品を取り付け、高さ約9cm位の台から降りながら振り向いた際、吊り下げ用の治具（通称ハンガー）の引っ掛け部位（4cm位出ている）が左目（眉毛と眼球の間）に刺さり受傷した。	43	11209	3	10~ 29
2017	3	11~12	当社倉庫内において、搬送用ベルトコンベアで搬送作業中、コンベアベルトとフレームの間に挟まっていた異物の除去を行う際、誤って機械の電源を切らず行ったため、コンベアに手を巻き込まれ、右腕を骨折した。	48	80401	7	1~9
2017	3	17~18	営業所構内の降ろし場で発送作業を始めるため、停止しているベルトコンベアを反対側に渡ろうとした際にベルトコンベアの縁につまずき転倒した。	21	40301	2	100 ~ 299
2017	3	18~19	3Fバインダー2号機の搬送コンベアの駆動部で、動作不良を起こしておりタイミングベルトのカバーを外し調整作業をしている最中に、タイミングベルトに左手人差し指を巻き込まれ、指先を切断した。	41	10702	7	50~ 99

2017	3	11~12	荷物を運ぶローラーとローラーの間に荷物が引っかかっていたため、荷物を取ろうとした際に左手がローラーに挟まれて負傷した。	47	110101	7	500 ~ 999
2017	3	1~2	被災者が食事休憩を終え、構内ホームにて作業前の準備中、ジョイントコントローラー代わりに使用していた跳ね上げローラーを別の引き込みローラーに接続しようとした際、跳ね上げローラーが外れてしまい、跳ね上げローラーの連結部分に指を挟んだ状態で倒れ込み、左手小指を裂傷した。	40	170209	7	50~ 99
2017	3	9~10	機内食盛り付けに使用するベルトコンベアの清掃のため、ベルトコンベアのスイッチを入れた際、すでにベルトコンベア最後部でベルト回転部分の清掃を行っていた当該パート社員の右手親指付け根部分が回転部に巻き込まれ、関節を骨折した。	58	10109	7	300 ~ 499
2017	3	13~14	プレス成型後のタイルを吸盤でサヤに積む際に、コンベアに生タイルを落とした。停止ボタンが目の前にあるにもかかわらず、慌ててボタンを押さずに落ちたタイルを拾うために手を出したところ、右手の指先（薬指）を負傷した。	60	10903	7	50~ 99
2017	3	11~12	食品工場1階包装室大袋Aラインで、印字検査装置の異常警報により印字状態の確認及び警報アラームのリセット作業をし、充填包装機ステージに戻りライン停止作業をしていた。その際、充填機前コンベアに足を取られ転倒し、定間隔プレスコンベアまで運ばれ仰向けの状態で挟まれた。	45	10109	7	100 ~ 299
2017	3	14~15	製造ラインの清掃をしていたところ、ベルトコンベアの間を足を滑らせ、左足をベルトに打ちつけ負傷した。	31	170101	3	10~ 29
2017	3	14~15	工場内で製造ラインの清掃をしていたところ、ベルトコンベアの間を足を滑らせ、左足をベルトに打ちつけ負傷した。	31	50101	3	10~ 29
2017	3	6~7	採卵鶏農場集卵室で集卵作業中に、舎内より集卵室へ流れ動いているバーコンベア（卵がのって移動してくる）の乗り継ぎ個所で	26	70101	7	1~9

			左手を挟まれ、指先を負傷した。				
2017	3	10~11	プレストリミング裏の移動式コンベアーの動きが悪くなり、整備をするためスケールと抜きカスの清掃をしていた。体の向きを変えるためコンベアーのガイドに右足をのせ、体をひねった時に左足がすべり、右足がコンベアーに乗り持っていかれ、渡しコンベアーとマメカスコンベアーの間に右足の甲を巻き込まれた。	46	11502	7	300 ~ 499
2017	3	11~12	第二製氷工場で船へ凍氷積込中、砕氷塔のコンベアチェーンが故障し、積込を停止した。その際、凍氷がコンベアを伝って滑り落ちてきて、砕氷塔に残った凍氷を撤去していた被災者当たり、足が挟まり負傷した。	60	170209	7	50~ 99
2017	3	16~17	2Fライン蒸し物搬送ベルトの掃除中に、電源を切らないままモーターの裏部分を掃除中に右腕をベルトに挟まれた。	19	10104	7	100 ~ 299
2017	3	6~7	1人でコンベアの下側のカキ殻除去作業中、コンベアを動かす歯車のチェーンと歯車の間に右人差し指を挟まれ切断された。	24	70209	7	1~9
2017	3	10~11	製造課EラインからJラインへ業務状況を確認する為、ベルトコンベア下の通路を通ろうとした所、コンベアに頭部をぶつけそのままよろけベルトコンベアの柱に背部を打ち付けた。頭部はヘルメット着用していたため怪我は無かったが、背部に腫れと痛みが生じた。	54	10106	3	50~ 99
2017	3	10~11	製造課EラインからJラインへ業務状況を確認する為、ベルトコンベア下の通路を通ろうとした所、コンベアに頭部をぶつけそのままよろけベルトコンベアの柱に背部を打ち付けた。頭部はヘルメット着用していたため怪我は無かったが、背部に腫れと痛みが生じた。	54	170101	3	100 ~ 299
2017	3	14~15	ダンボールにのりをつけて箱に仕上げる簡易グルアー機を使っている時、チューブが外れ、のりが飛び散ったのでタオルで拭き取る際、誤ってタオルと右手がローラーとローラーの間に巻き込ま	22	10602	7	10~ 29

			れ負傷した。				
2017	3	15~16	被災者は、ベンドプーリーに付着していた水マグ乾燥物を安全カバーの隙間（100mm）からケレンハンマー（400mm）を使用して落としていた。その際に、ハンマーを握っていた左腕を巻き込まれた。	62	30309	7	10~ 29
2017	3	16~17	破砕部での清掃・片付け作業中に、コンベア上部で運搬された泥が計量器で規定量に達した為、コンベアが一旦停止した時にコンベア下部で作業を行っていた際にコンベアが動き出し、左腕を巻き込まれて受傷した。	63	10909	7	10~ 29
2017	3	10~11	本社工場内で原木皮剥ぎ工程中、剥ぎ取った皮を搬送するベルトコンベアに皮が引っ掛かった為、それを取り除こうとしていたとき、左腕をコンベアに引き込まれ、左肘前後15cmの範囲と左肩を負傷する。	66	10401	7	10~ 29
2017	4	10~ 11	5号機（煎茶詰）で作業中にバケットコンベアーが詰まり、電源を切る決まりになっていたが、電源を切るのを忘れてしまいコンベアーに左手を挟まれた。	52	10109	7	30~ 49
2017	4	8~9	学校給食センター1階炊飯室で、炊飯釜を洗浄するため、洗浄機のコンベアに炊飯釜をのせる作業をしていたところ、コンベアに炊飯釜がずれてのったため直そうとしたところ、洗浄機と高温の炊飯釜に左腕を挟まれ熱傷した。	38	10109	7	30~ 49
2017	4	21~ 22	プラスチック手選別工程にて、コンベアに乗って流れてくるプラスチックを手選別する作業中に、コンベアの架台とコンベアのクリートの間隙があり、その隙間に右手を挟んだ。	51	11209	7	100 ~ 299
2017	4	21~ 22	プラスチック手選別工程にて、コンベアに乗って流れてくるプラスチックを手選別する作業中に、コンベアの架台とコンベア上のクリート（仕切り板）との間に隙間があり、その隙間に右手を挟んだ。	51	170101	7	100 ~ 299

2017	4	13～ 14	工場内丸太皮むき作業場で、皮をむき終えた丸太を受木台に落とす際、勢いがついて弾んだ丸太が受木台の上を転がり地面に落ちた。その丸太をローダーで拾い受木台に戻したが、端の方に置いた為、小石等異物を取り除いている時に丸太が転がり、台から左足に落ちた。	56	10401	4	10～ 29
2017	4	19～ 20	工場内でプラスチックケース製品の洗浄作業をしている際、ベルトコンベアから流れてきた製品のバランスが不安定で、通常は機械を止めて直すところ、不注意で手動で対応しようとしたところ、製品と機械に左手を挟み裂傷した。	47	11709	7	1～9
2017	4	14～ 15	選別コンベアで新聞を選別している時、コンベアのローラーの所にはさまった新聞を取ろうとして手を入れ、ローラーに手が挟まった。通常はブロアーという物を使って風を出し、その風で挟まった新聞をとり除いている。又、やむをえず手でとる場合は、緊急停止ボタンを押してコンベアが完全に止まった状態で取ることになっているが、ブロアーも使わず、運転も停止しない状態で手を入れて挟んだ。	43	80109	7	1～9
2017	4	16～ 17	包装室新設EFラインコンベアの清掃中、コンベアに設置した均しローラーの近くで清掃したため、右手の肘までローラーに巻き込まれてしまった。	64	10103	7	100 ～ 299
2017	4	12～ 13	搬送ライン上のチェーンが緩んでガタガタと音がした為、メンテナンスの為に新しいチェーンに交換する作業中、制御盤でラインを停止してからチェーン交換を行う手順だったが、制御盤とチェーン交換を行う場所が離れており十分にラインの停止を確認せずに、ライン稼働中だったが作業を開始し、誤って左手示指・中指をチェーンに挟まれ、第2関節付近より先を切断した。	45	80209	7	500 ～ 999
2017	4	9～ 10	工場内で、真空後の製品がベルトコンベアで移動中、コンベアのベルトが内側のロールから外れていたため直そうとして指を入れたところ、機械を停止せずに行ったため間に挟まれけがを	41	10109	7	30～ 49

			した。				
2017	4	10～ 11	検品エリアで作業中、納品があったため小走りで移動していた際に、作業レーンのコーナーガードにブルゾンの袖が引っ掛かり、仰け反った態勢となり、右足を折り畳み、左足は伸ばした状態でしりもちをつき、右足に全体重がかかってしまった。安全靴は着用していたがアキレス腱ガードのついた固定されているタイプであった。	40	80401	2	100 ～ 299
2017	4	16～ 17	当社第二工場において、第二成型機投入ベルトコンベアの裏面ローラーに付着した原土を曲尺（50cm×25cm）を使用し除去作業中、曲尺がローラーに巻き込まれ、その曲尺の入隅（角の隅）に左手人差し指が挟まれて負傷した。	52	10899	7	50～ 99
2017	4	11～ 12	第一製造課第一製造係HD311組にて、スキット上のユニットの外壁取り付け後に、定型シールの取り付けと妻面の定型シールをローラーで挿入する作業中、ユニット下部を馴らし終わり立ち上がろうとしたところ、スキットが動いた為バランスを崩し、スキットから30cm下の床へ右足から着地した際、床面配管に右足が乗り足を捻り負傷した。	34	170101	2	100 ～ 299
2017	4	20～ 21	ベルトコンベアの上に、ダンボールが溜まり、詰まりを解消する為、取り出そうと作業を行う際、ベルトコンベアの中に軍手が挟まり、右手人差し指・中指薬指3本が同時に巻き込まれ損傷した。	33	40302	7	30～ 49
2017	4	21～ 22	鋳物工場において、ベルトコンベアに乗っている鋳物製品を拾い上げる作業中、隣の製品がベルトコンベアの振動により転がり、左手人差し指に当たった。	52	11002	6	50～ 99
2017	4	21～ 22	鋳物工場において、ベルトコンベアに乗っている鋳物製品を拾い上げる作業中、隣の鋳造製品がベルトコンベアの振動により転がり、左手人差し指に当たった。	52	170101	6	30～ 49
		10～	中間切断機入側にある搬送ロール間のセンサ調整作業を行っている時に、搬送された鋼管の下敷きになった。原因は、搬送ロール				500

2017	4	11	の電源を切らずに作業を実施したことと思われる。電源を切らなかった理由は不明である。	30	11001	6	～ 999
2017	4	10～ 11	産廃事業部ウッドホグ作業場において、ベルトコンベアを使用した廃材搬出作業中、ローラー部手前で木片が引っ掛かった為、簡単に動かせると思い手を伸ばしたところ、作業服の袖口がベルトに絡んで引っ張られ、ベルトコンベア支柱に激突した。	51	11702	7	10～ 29
2017	4	8～9	コンクリートガラの破碎作業業務を行っていたが、ポータブルコンベアからの落下が多い事から、ポータブルコンベアの蛇行調整を行った。蛇行調整を行い、ベルトの動きを確認中、ポータブルコンベアテールプーリーとベルトの間に右手を挟まれた。	24	11001	7	500 ～ 999
2017	4	11～ 12	店舗にてスロットコーナーのメダルを回収中に、右手中指が回収ベルトに巻き込まれてしまい、右手中指骨折、爪裂傷の怪我を負った。	26	140309	7	30～ 49
2017	4	15～ 16	運転中のコンベアベルトとロールの間に誤って左手薬指を入れた。	18	10609	7	30～ 49
2017	4	14～ 15	碎石場のプラント工場で監視作業をしている時、碎石がモーターとベルトコンベアの間に入り、取り除こうとしたときに右腕を挟まれた。	62	20201	7	1～9
2017	4	10～ 11	会社でコンベアをすぐに使用出来るように移動しようとしていて、バランスを崩し転倒してしまい、コンベアで右足を負傷した。	64	10805	2	10～ 29
2017	4	10～ 11	パイプ選別機の機械トラブル時、機械を停止せず不用意に起動部分に手を置いたためスクリュウ駆動チェーンに巻き込まれた。	68	50101	7	10～ 29
2017	4	14～ 15	仕掛品を搬送装置で搬送するとき、中間の傾斜チェンコンベアのモーターのチェンが脱輪したので修復し、現場から離れる際にモーター取り付け台角に右大腿部を強く打ち、3cm位切傷する。	88	10401	3	1～9
			水稻育苗庄土篩い作業をしており、休憩をとる為、稼働していた				

2017	4	15～ 16	ベルトコンベアーの電源スイッチを切る時、スイッチはベルトコンベアー左下に位置しているが、右側下より手を伸ばしてスイッチを切ろうとした。その際、回転しているベルトに衣服を巻き込まれ、右手をベルトとローラーの間に挟まれ、右手を負傷した。	65	60101	7	100 ～ 299
2017	5	13～ 14	木工場でライブローダーのオペレーターをしていた時、木材がライブローダーに詰まったのでそれを取ろうとした時、ライブローダーの手前にライブローダーを動かすチェーンがあり、チェーンを止めてから詰まった物を取らないと危険であるが、止めないで詰まった木材を取っていたところTシャツがチェーンにからみ、チェーンに体が巻き込まれた。	23	10401	7	1～9
2017	5	13～ 14	木工場でライブローダーのオペレーターをしていた時、木材がライブローダーに詰まったのでそれを取ろうとした時、ライブローダーの手前にライブローダーを動かすチェーンがあり、チェーンを止めてから詰まった物を取らないと危険であるが、止めないで詰まった木材を取っていたところTシャツがチェーンにからみ、チェーンに体が巻き込まれた。	23	170101	7	1～9
2017	5	14～ 15	ふるい室内を2名で清掃中、ロールクラッシャー下のベルトコンベアは運転中であったが、被災技能職は回転中のままメタルを手で除去しようとし、ベルトコンベア本体とベルトの間に左腕を巻き込まれた。もう1名の技能職が異変に気付き、ベルトコンベアの電源を切ったが、左腕を挟まれていた。	53	10809	7	10～ 29
2017	5	5～6	コークス工場3CDQ、CB31ベルトコンベアのキャリアローラー異音源調査の移動中にバランスを崩し、右手親指をキャリアローラーに巻き込まれた。	23	11001	7	1000 ～ 9999
2017	5	16～ 17	当社工場内で廃タイヤの処理作業をしている時に、廃タイヤがコンベアエンドとローラーの間に挟まってしまい、その挟まった廃タイヤを作業者が引き抜こうとした際に、別の作業をしていた者が誤ってコンベアのスイッチを入れてしまい、作動してしまった	34	11209	7	50～ 99

			コンベアとローラー部分に作業車の左足つま先が挟まれて、脱臼をしてしまった。				
2017	5	9～ 10	抜型のローラーコンベアのローラーの間に足を挟んでしまい、膝を捻ってしまった。	38	11002	7	30～ 49
2017	5	20～ 21	ライン配分作業中に、コンベアベルトのズレを修正しようと手を置いた瞬間、ラベラーがトータルベルを発行したためコンベアが作動し、ベルト先端と保護板の間へ左手指3本を巻き込まれる。	34	40301	7	300 ～ 499
2017	5	11～ 12	当日に製造室内の床清掃中、バケツとモップを持って移動するため、製造ラインのコンベヤーの下を屈んでくぐった際、右膝に違和感を覚えた。当初は特段の異常は無かったが、その後、痛みが出た。	48	10101	19	100 ～ 299
2017	5	15～ 16	段ボールにガムテープをコンベアで貼り付ける作業をしている時に箱がずれてしまったため焦ってしまい手がダンボールとコンベア（ゴム）の間に挟まってしまった。	50	10104	7	50～ 99
2017	5	19～ 20	ベルトコンベアに資材を投入作業中、異音がしたためコンベアを停止して、詰まったゴミを取り除こうとしたが取れなかった。諦めて、スイッチを入れて作業を再開したところゴミが自然に出て来たのでそのゴミを手で取ろうとしたとき、一瞬のうちに身体が持って行かれた。その際、非常停止ボタンを押せず、無理やり身体を引き抜いて損傷した。	54	170101	6	500 ～ 999
2017	5	14～ 15	培養土の袋詰め作業終了後ベルトコンベア付近をほうきを使って清掃中（ベルトコンベアの下部及び上部）にそのほうきと一緒にベルトコンベアに右腕を挟まれた。	74	11709	7	1～9
2017	5	14～ 15	培養土の袋詰め作業終了後ベルトコンベア付近をほうきを使って清掃中（ベルトコンベアの下部及び上部）にそのほうきと一緒にベルトコンベアに右腕を挟まれた。	74	170101	7	100 ～ 299
2017	5	15～	工場内においてタイルの加工作業中、タイル板にタイルを入れ込	37	10903	7	10～

		16	む時にコンベアーに巻き込まれて左前腕部を負傷した。					29
2017	5	15～ 16	工場内においてタイルの加工作業中、タイル板にタイルを入れ込む時にコンベアーに巻き込まれて左前腕部を負傷した。	37	170101	7		100 ～ 299
2017	5	14～ 15	下膳作業区域でしゃもじ・スプーンの洗浄作業をしている時、コンベア食器洗浄機の出口にしゃもじが引っ掛かり、停止ボタンを押した後取り除こうと、左手でコンベアを広げ、しゃもじを取ったところ、コンベアが動き出し左手親指が巻き込まれた。	47	10109	7		1～9
2017	5	9～ 10	焼成したパンの配列を整える作業において、コンベアに乗ってパンを整えようとしたため足が滑ってバランスを失い、床に落下した。	49	10104	1		50～ 99
2017	5	16～ 17	工場内の連続式乾燥機のエラーアラームが発生したため乾燥機を停止させ、機内を確認した。機内にはタオルが入っており、機内に身を乗り出してタオルをかき分けていたとき、移動式投入コンベアーが接近していることに気付くのが遅れ、移動式投入コンベアーと乾燥機に足を挟み込まれた。	47	11703	7		30～ 49
2017	5	8～9	抽出・調合の製造工程において、被災者が抽出後の茶カスの廃棄作業中、本来は茶カスの投入口は閉めておかなければならないが、常に開いており、また作業中はベルトコンベアを停止させ作業を行わなければならないが、それを怠り、作業中に足を滑らせ左足首をベルトコンベアに挟まれた。	45	10106	7		30～ 49
2017	5	8～9	工場内の古紙圧縮機の内部を清掃中に、コンベヤに引っ掛かっていた古紙を取り除こうとして右腕を出したところ、コンベヤに挟まれて右腕を骨折した。	56	10602	7		1～9
2017	5	22～ 23	第2工場焼却炉の灰送り出し用5m350mm幅コンベアのテールローラー部を、長さ約30cmのスクレーパーを右手に持ちしゃがんだ状態で清掃作業している時、誤ってローラーにスクレーパーを巻き込ませ、右手肘部分まで巻き込まれた。	30	150102	7		30～ 49

2017	5	12~ 13	被災者は、ロット切り替え作業で残品を確認していた。ラビットコンベア下部に残品を確認したため取り除き、他に残っていないか確認をしようと、動いているコンベア内に左手を入れ探している時、回ってきたコンベアのアタッチメントとフレームとで左手親指を挟んだ。	41	11301	7	300 ~ 499
2017	5	10~ 11	ベルトコンベアテール付近で施工内容を決定する為、修理箇所の上にあったアースパッチを剥がそうとしている時に通路に乗って作業をしていたがアースパッチが剥がれにくく困難であったため、ベルトに上がり剥がそうと考え、テール後方の開口部から墜落し骨折（左大腿部頸部骨折・左肘頭部骨折・右手関節部骨折）した。	36	30309	1	1~9
2017	5	5~6	箱詰エリア丸生地ラインの作業が終了し、縦ピロースイングコンベア下部の清掃を行っていたところ、他の作業車が縦ピロー包装機を起動した為、各コンベアが動きスイングコンベアも下降する構造になっており、加工する際にブザーが鳴るが、右手を抜くことが遅れたこともあり、スイングコンベアと生地搬送コンベアとの間に右手が挟まれた。	45	10104	7	300 ~ 499
2017	5	11~ 12	工場内でチリメン加工作業中、チェーンコンベアの歯車に絡まり修復作業時に右手環指がチェーンコンベアと歯車に挟まり切断した。	46	10102	7	1~9
2017	5	16~ 17	被災者は、工場22棟内30番ヤード付近で、ベルトコンベア周辺の異音に気付き、タラップを登り、右手で階段の棒を握り左手でテールプーリーとベルトの間に挟まっていたブリケットを取ろうとした。機械を停止せず作業を行った為、左手にはめていた皮手袋がテールプーリーとコンベアベルト間に巻き込まれ、そのまま腕も巻き込まれた。	26	10804	7	50~ 99
			ウェルダのシュレッターに向かうコンベアに単板が引っ掛かっていた。本来は棒などで押さえて流しているが、被災時は単板が				100

2017	5	1～2	大量に詰まっていたため、足で押さえて流そうとした。その際コンベア機の鉄板に一度右板をのせようとしたら足が滑り、バランスを崩して左太ももが鉄板に当たって切った。	18	10402	8	～ 299
2017	5	9～ 10	切断された製材を受取作業中、コンベアからチェーンローダへ流れずに製材が引っ掛かった。通常は機械を止めて反対奥側の階段をのぼって取り除き作業をするところが、コンベアのステージからチェーンローダのレールへ右足をかけて製材を取り除いた。体勢を戻そうとしたところ、左足がステージ上を滑り背中から転落し、後頭部と背中を強打した。	55	10401	1	10～ 29
2017	5	12～ 13	本社工場で原料ミル出口戻りベルトコンベア下のシュートを清掃中、シュートの下に二輪車を戻す時に、右手人差し指をシュートと二輪車の間に挟んだ。	53	10899	7	10～ 29
2017	5	5～6	派遣先である会社の目視検査室にてコンベアの清掃作業を行っていたところ、ブラシがローラーに巻き込まれ、左手母指と示指がブラシの柄とコンベアの間で挟まれた。	47	170101	6	300 ～ 499
2017	5	5～6	原料目視検査室2階で、コンベア清掃時にブラシがローラーに巻き込まれ、ブラシを持っていた左手の親指と人差し指を挟まれ、握っていたブラシの柄で親指を受傷した。コンベア清掃時は、スイッチを切り清掃しなければならないが、動作中に清掃を行い、ブラシごと親指と人差し指を巻き込んだ。	47	10109	6	50～ 99
2017	5	16～ 17	被災労働者が木材を左右に移動する機械下の床を清掃中と知らず、他労働者が別場所から左移動のスイッチを押したため、機械補強部分と木材の間に右肘を挟み負傷する。本来なら一斉に清掃時間に入るが、被災労働者の都合により1人だけ早い時間から清掃作業に入る報告をしていなかったことや、確認不足が原因と考えられる。	27	10401	7	10～ 29
2017	5	9～	胡瓜選果機の製品ラインで製品を待っている途中、誤って右手が	22	10109	7	50～

		10	ローラーとベルトの間に挟まり、右手の甲を損傷した。					99
2017	5	22～ 23	トレーが流れている機械の途中で、トレーが詰まったのでとっさに手を入れて取り除き際にバーに挟まってしまった。	19	10109	7		100 ～ 299
2017	6	14～ 15	工場内より外にチップを運ぶベルトコンベア下の掃除を、トビを持って行っていたところ、掃除のために回っていたベルトにトビの先が引っ掛かり、引っ張られて何かに接触した。その際、右腕と右の甲を負傷した。	69	10409	3		1～9
2017	6	3～4	水流異物除去コンベアの洗浄後の設置作業において、コンベアの脚をてこの原理で持ち上げていた。作業は、その持ち上げている脚にプラスチックの土台を添えてゆっくり降ろすものであったが、降ろす際に誤って、土台と床の間に指が入ってしまい負傷した。	19	10102	7		100 ～ 299
2017	6	13～ 14	当社工場内において、1階加工場の脱パンラインベルトコンベアー機の清掃作業中、機械を作動させながらホースにて水を掛けて清掃していたところ、当該コンベアーにホヤの破片が付着しているのを発見したため、これを取り除こうとした際、長手袋の一部がコンベアーの起動部に触れて巻き込まれ、右上腕部を骨折挫創負傷した。	38	10102	7		50～ 99
2017	6	16～ 17	当社工場内ギャングプレーナー（製材加工機）を清掃中、チェーンに挟まった搬送された木片を取り外す時、右手中指と薬指を負傷した。	53	10401	7		10～ 29
2017	6	13～	被災者は、昼頃トイレへ行くためから揚炭機②から降りた。運転室から降りた被災者は、運転交換時間が昼過ぎであるため、運転交替前に各部交換を行いながら、揚炭機内コンベヤ開口部においてV型クリーナーの確認をしようとして、コンベヤに巻き込まれたと推測される。交替者は交替時間になって被災者が戻らないため、引き続きPS吊り運転操作を行いながら、無線機呼出を数回し	33	50202	7		30～

		14	たが、応答がなかった。PS吊り運転操作終了後も携帯電話、無線機、機内電話で呼び出すも応答がなく、揚炭機①が揚炭機②内を捜索したところ、機内コンベヤで被災者を発見した。昼過ぎの搬送系停止後の呼び出し応答がなかったことから、それ以前に被災したものと推測される。					49
2017	6	13～ 14	主灰コンベヤ上部で減速機交換（新品を据付）中に、減速機を設置する為、台座固定用ボルトのネジ締めをスパナを使用し、両手を使って行っていた。その際にスパナがボルトから外れ、身体のバランスを崩し、約2.5m下の床に墜落し、排水溝に左足がかかり、左足首の骨折及び脱臼をした。尚、当該現場は「安全帯着用・使用」が大原則となっていたが、当時に限り、不用意にもその義務を怠った為であり、かつ現場管理者がチェックを怠った為と思われる。	36	30302	1		10～ 29
2017	6	18～ 19	粉体製品の充填作業中に、製品移送機で詰りが発生したため、設備全体を停止して粉体の払い出しを実施した。当該機器を起動し試運転中、フィード口付近の粉体を除去しようと点検口より手を入れ、移送スクリーと装置壁の間に指を挟まれた。	22	10801	7		50～ 99
2017	6	11～ 12	手選別エリアで搬送コンベアの異物除去作業中に、コンベアのローラーに右手を巻き込まれてしまい受傷した。	35	150102	7		10～ 29
2017	6	3～4	工場内において、炊飯機から炊き上がったご飯釜をほぐし機へ流すためのレーン上で、釜が止まってしまったため、レーンの奥から釜を押したところ、レーン上で止まっていた別の釜が落下した。落下した釜を引き上げて、釜から飛び散ったご飯を片付けていたところ、その作業に気づいていない別の同僚が、同じように釜を奥から押したため、別の釜が落下し、その際に右腕と右指に釜が接触し負傷した。	69	10109	4		30～ 49
			ベース構内で仕分け作業中、B1シューターの引き込み（ダイ					

2017	6	2~3	バー) をしている際、ベルトコンベアから荷物が落下し、その荷物を拾いベルトコンベアに戻して立ち上がる際にバランスを崩し、移動中のベルトコンベアに手をついてしまい、ローラーに手を挟まれてしまった。	19	40301	7	500 ~ 999
2017	6	16~ 17	第2工場で、ペットボトルを破砕する機械でベルトコンベアのローラーの部分にペットボトルが挟まってしまい、普段なら機械を止めて棒で取り除くのだが、挟まった部分が少しだけだった為、すぐに取り除けると思い、機械を止めないまま右手で引っ張ろうとしたところ、ローラーとベルトの間に右手から腕にかけて巻き込まれた。助けを求める声を聞いて、他の者が機械を止めた。	43	150102	7	30~ 49
2017	6	4~5	パン箱搬送エリアにて、ローラーコンベア上のパン箱がストッパーで引っ掛かり停止していたため、ローラーコンベア両サイドの縁に乗り、パン箱の詰りを解消し、右足を前に踏み出したところ、縦幅10cm程度の間隙に右足が入り込み、右下腿を鉄のバーに打ちつけた。	32	10104	1	500 ~ 999
2017	6	14~ 15	Aラインのスライサー後ろのコンベアのコードに腕が絡まった状態で反転した為、腕を痛めてしまった。	40	10103	19	100 ~ 299
2017	6	14~ 15	Aラインのスライサー後ろのコンベアのコードに腕が絡まった状態で反転した為、腕を痛めてしまった。	40	170101	19	100 ~ 299
2017	6	10~ 11	学校給食センター調理場内に設置された、食器等を移動させるためのベルトコンベアのローラー部分を清掃中、誤って右手が巻き込まれて負傷した。	49	80209	7	10~ 29
2017	6	10~	発送場で、コンベアラインの途中で梱包された商品が止まってしまったので、商品をコンベアラインに流そうと、コンベアラインの上に登り、コンベアラインを這うようにして、止まっている商品の所まで行き、ダンボールで作った治具で商品を押し、商品を	31	10102	1	500 ~

		11	流し終えた。その後、床に降りようとして壁に手をつき、倉庫壁横にあるポールに足を掛けた時、足が滑り転落し、右肋骨を骨折した。					999
2017	6	15～ 16	第2製造室1000tプレスで整形完了後、練土供給ホッパーから残練土を輩出する作業中に、ホッパー下のベルトコンベアとリターンローラー間に左手を巻き込まれた。	53	10904	7	～	500 999
2017	6	10～ 11	海上コンテナを荷卸中、伸縮ベルトコンベアを伸ばすために「前に出すよ」と声を掛けたが、声が届かず前進させたところ、後ろ向きで作業していた被災者の左膝がコンベアと荷物に挟まり負傷した。	56	40309	3	～	100 299
2017	6	11～ 12	工場内で、石膏ボードを破碎する作業をしている時、石膏破碎機の投入ホッパー直下のベルトコンベアの下に石膏粉がこぼれ、それをコンベア上に戻そうとしたところ、右手がベルトコンベアに巻き込まれた。巻き込まれた右手前腕をローラーから引き抜く時、右脇にも怪我を負った。	48	150102	7	10～ 29	
2017	6	10～ 11	事業所倉庫内において、1階から2階に上げるベルトコンベアの継ぎ目に足を挟み込んだ。翌朝になり、右足甲が腫れ上がった。	18	40301	7	10～ 29	
2017	6	20～ 21	ベルトコンベア一試運転時、裏ベルトに異物があるのを発見したため、安全柵を外して異物を取り除こうとした際に、ベルトに接触して右手を挟まれた。不具合発生のため運転を停止して処置を行った後、試運転を実施した時のものである。	22	170101	7	50～ 99	
2017	6	20～ 21	工場のベルトコンベア一試運転時、裏ベルトに異物があるのを発見したため、安全柵を外して異物を取り除こうとした際に、ベルトに接触して右手を挟まれた。不具合発生のため運転を停止して処置を行った後、試運転を実施した時のものである。	22	11009	7	50～ 99	
2017	6	14～ 15	工場、牛枝の積込作業中、牛枝が流れてくるベルトコンベアの位置を変える時に右手の置き位置を誤り、ベルトコンベアと	33	40301	7	～	100

			ローラーの間に右手が巻き込まれた。					299
2017	6	19~20	当事者は、県外宛ての荷物を区分する小包区分機のシュート口にて、流れてきた荷物をパレットへの積み付け作業を行っていた。当事者は、荷物の流れを確認するため、メインレーンに近寄った際に、誤って右手が当該レーンに接触し、そのままベルトに巻き込まれ、接合部分に挟まれた。その際に右手の指を負傷した。	27	110101	7		500 ~ 999
2017	7	18~19	馬鈴薯共撰施設の荒撰ラインで芋の選別作業をしていた際、ローラーコンベアの折り返し部分に手袋が引っ掛かり、そのまま指も巻き込まれ受傷。	64	170209	7		10~ 29
2017	7	13~14	盛付作業場にて、商品切り替え時にコンベア下のローラー部分についた具材残渣をブラシによる清掃作業中に履いていたビニール手袋が巻き込まれ、左腕がローラーに挟まり被災した。被災者は事故当日の入社であった。	49	10109	7		100 ~ 299
2017	7	13~14	派遣先である工場内で、お弁当の盛り付け製造ラインのコンベアの清掃作業中に機械を停止せず、コンベアをブラシで洗おうとしたところ、機械にブラシと左手首を巻き込まれ、左手首を開放骨折および裂傷した。	49	170101	7		100 ~ 299
2017	7	15~16	テント倉庫内にて電動スルーラックのコンベアに空パレットを流し、入庫口から出庫口に搬送する際、パレットの蛇行の確認修正時に出庫口に到着した空パレットを入庫口に戻すため、空パレットを持ち上げた際に、自動運転中だったため出庫口の荷有センサーが反応し、自動的にパレットプッシャーが動き出し、ビームの間に右足首が挟まれる事故が発生。	50	30302	7		1~9
2017	7	16~17	弊会飼料製造工場内にて、製造機械内に残った原料をトランスバックに詰め、これを電動コンベア、ローラーの経路で製造機械の外へ搬出する際に負傷した。ローラー上は手押しする必要があるため、電動コンベアに乗った状態から手押しした際にコンベアとローラーの隙間に右足が挟まり、負傷した。すぐに救急車を呼んだ。	60	170209	7		30~ 49

2017	7	12~13	ベルトコンベアから流れてくるミニトマトの受け取り作業をしていたところ、右手中指がベルトコンベア部とローラー部の隙間（1cm程の隙間）に入っしまい、右手甲の部分まで挟まれてしまった。	51	50101	7	100 ～ 299
2017	7	16~17	工場内においてコンベアの清掃作業を行う際に詰まったタイヤチップを除去しようとして手を出したところ左手の手袋が巻き込まれてしまいそうになり慌てて引っ込めようとしたが左手親指と付け根あたりを負傷してしまったものである。	45	150102	7	30～ 49
2017	7	15~16	配送時店舗駐車場で、店舗納品のために荷降ろし作業中、トラックの荷台に上がる際、左足をステップに乗せて右足を荷台に掛けた時に右膝を痛めた。これまでこのような事象は発生したことはないが、対象者は高齢で体格もよく、準備運動をせずに勤務に入ってしまったことが原因の1つであるため今後はドライバーに対しての作業前の準備運動を指導していく。	17	40301	7	500 ～ 999
2017	7	16~17	当社工場で、裁断くず搬送機のベルトにからみついたくずを取り除く際、機械を完全に停止させず、寸動で動かしながら、右手を機械の中に入れたため、引き込まれ、骨折した。	63	10702	7	1～9
2017	7	0~1	1階ベルトコンベアに流れてきた荷物をトレーに乗せようとしたところ、当該コンベアと接続するコンベアの間に左手を挟まれ、左手薬指を負傷した。	34	110101	7	1000 ～ 9999
2017	7	14~15	チョコレート加工場にて作業を行っていた。チョコレート搬送用コンベアの受け皿に溜まった粕を取り除こうと受け皿を手前に引っ張った。その際手前と奥側で支えていたフレームの奥側から受け皿がはずれ落下した。その反動で受け皿の手前側が跳ね上がり、受け皿とコンベア受けローラー取付用アングルの間に左示指を挟み負傷した。	20	10104	4	500 ～ 999
2017	7	11~12	ショットブラスト材でショット作業をしている時に作動中のコンベア上の処理後製品を直接で取り扱い安全扉と処理後製品に指が	69	11301	7	30～

			挟まれ受傷した。					49
2017	7	14~15	当社工場内オムレツ製造ラインのコンベアから流れてくるオムレツを反転させる金具の部分に不具合が発生したため、電源スイッチを切らないまま補修、反転金具の部品に右手小指を挟まれ負傷する。	51	10109	7		50~ 99
2017	7	18~19	1号材料コンベアにて、コンベアの動きが悪く（羽根にガタが生じ、フレームと接触する恐れあり）目視で動作を確認中、修理に都合の良い位置で停止するためタイミングをはかっている最中、羽根のガタに対して、思わず手を出して、コンベア羽根とフレーム間に手を入れてしまった。	46	11502	7		10~ 29
2017	7	8~9	センターでトレイ排出のチェーン部の汚れを掃除していたら、次のトレイが来てチェーンが動き、指を持っていかれ右手人差し指の爪が剥がれた。	19	70101	8		100 ~ 299
2017	7	14~15	生産稼働中の碎石プラントを巡回中に、ベルトコンベアテール部の堆積物を乗り越えようとしたところ、足が滑り、体を支えようとして、とっさに出した右手をベルトコンベアとキャリアローラーの間に巻き込まれ、罹災した。	63	20201	7		10~ 29
2017	7	14~15	プリントスロット（段ボールシートに印刷・折り線切り込みの加工をする機械）での作業中スタッカー（プリントスロット加工後のシートを積み上げていくためのベルトコンベアの機械）にまたがり作業をしていた。スタッカーの裏側の配線にろう電がありスタッカーの機械を通じて足側から感電したものと思われる。	48	10601	13		1~9
2017	7	14~15	プリントスロット（段ボールシートに印刷・折り線・切り込みの加工をする機械）での作業中、スタッカー（プリントスロット加工後のシートを積み上げていくためのベルトコンベアの機械）にまたがり作業をしていた。スタッカーの裏側の配線にろう電があり、スタッカーの機械を通じて足側から感電したものと思われ	48	10601	13		1~9

			る。				
2017	7	16~17	二次包装室で作業台とベルトコンベアを使用し、マフィンを受け取り検品作業中作業台が動き、ベルトコンベアに隙間が生じ、誤って左親指を挟んでしまい骨折した。	35	10104	7	50~ 99
2017	7	15~16	空き缶の磁送別作業中に、コンベアーのゴムベルトとローラーの間に缶が入り込み、それを取り除こうとして、左腕を巻き込まれベルトとローラーの間に挟み込まれ被災した。	25	150103	7	10~ 29
2017	7	15~16	ビスケットを搬送するベルトコンベアの駆動ローラー部近辺で、布巾を用いてベルトを拭きあげる作業を実施した。ここは、指示している作業箇所ではなく、作業者の勘違いによる間違った箇所であった。（プラチェーンと表示にて危険箇所であることを明示していた）作業開始直後、布巾が駆動ローラーに巻き込まれると同時に、右手が駆動ローラーに巻き込まれ受傷した。	50	10104	7	100 ~ 299
2017	7	13~14	レーンを横切るとは禁止されていたが、レーン向こう側にあるリストを確認するため、レーンの上に乗った。その際、身体の一部がセンサーに触れたため、レーンが稼働し、左手が連結部に巻き込まれた。	31	50101	7	50~ 99
2017	7	13~14	リストをとるためにレーンの向かい側に行こうと、注意は受けていたが、レーンの上に乗ってしまい、体の一部がセンサーにあたったため、レーンの上についていた左手が連結部に巻き込まれた。	31	170101	7	100 ~ 299
2017	7	11~12	ベアストレイ、2枚重ねをコンベア上を移動させた時に、上下がずれて小指を枠の間に挟んだ。治療を行った。右手小指の皮がむけた状態で盆まで休養のこと。	65	170101	7	50~ 99
2017	7	16~17	工場内に於いて、廃材コンベア（幅約30cm、地上高35cm）で異音が生じたため、音の出所を確認していた。廃材コンベアの横にあるカバーをめくって、右腕を差し入れたところ、ベルトコンベアのローラーに右腕が巻き込まれ、負傷した。	39	10401	7	30~ 49

2017	7	17~18	仕分け中に荷物を引き込む際に右手で荷物の下側から引き込みを行った事で、ベルトコンベアのベルトとローラーの間に手の甲ガード部分から巻き込まれ、右手人差し指、中指、薬指の3本を裂傷及び中指を打撲した。	20	170101	7	500 ~ 999
2017	7	17~18	仕分け中に荷物を引き込む際に右手で荷物の下側から引き込みを行った事で、ベルトコンベアのベルトとローラーの間に手の甲ガード部分から巻き込まれ、右手人差し指、中指、薬指の3本を裂傷及び中指を打撲した。	20	40301	7	100 ~ 299
2017	7	15~16	被災者は、35棟東板継ぎ定盤で板継作業者と板継ぎ作業に従事していた。板継ぎの仮付け作業が終わり、板を送る板継作業者は操作盤で板を搬送した。被災者は目合わせ機をペンダントスイッチで操作しながら鋼板の後から移動していた。板送りが完了して作業者が板を下げた時、KL部がローラーに乗り切れず、下げたために板が後退しながら下がり、被災者の左足甲の上に乗る、受傷した。	23	11501	7	1000 ~ 9999
2017	7	8~9	製造工場内製造プラントの見回り中、作動中のベルトコンベアのローラーに付着したゴミがあった。ベルトコンベアが作動中にもかかわらずゴミを除去しようと、右手を差し入れたところ右腕を巻き込まれ負傷した。	41	20202	7	10~ 29
2017	7	9~ 10	工場内でコンベアー修理中動いているチェーンに誤って右手中指、薬指、小指を巻きこまれ中指、薬指は切創縫合処理、小指は複雑骨折し手術となった。	49	10102	7	10~ 29
2017	7	8~9	被災者は、当日、当社採石場内においた、ベルトコンベアの修理作業中、テールプーリーのベアリングが破損し、ベアリングを交換のため受け具のボルトを切断していた処、受け具が突然右に倒れた際、被災者の右膝付近に当たり負傷したものである。	50	20201	5	1~9
			冷凍魚の荷上げ終了後、船内に入れたベルトコンベアー（長さ				

2017	7	11~ 12	4m・重さ100kg) を出す作業中に誤って地面とコンベアーの間に左手人差し指を挟めてしまい、負傷した。今後の対策として、重いものを持つ作業には最低でも二人で作業し、またその際には声をかけ合い作業する様に指導した。	30	50101	7	10~ 29
2017	7	17~ 18	工場内勤務で製造終了後に桃充值コンベアを掃除していた。コンベア裏側が汚れていた為ウエスを使い拭き掃除を行うも稼働部付近で電源を止めずに作業した為、ウエスと右手が巻き込まれ被災した。10日間通院治療を行ったが皮膚の状況が悪く医大で治療となった。	21	10103	7	100 ~ 299
2017	7	9~ 10	当社工場包装室において、パッキングされてコンベアから1つずつ出てきたパックを両手でつかんで伸ばし、パックを整える作業をしていた時に右手の小指が着用していたゴム手袋と一緒にベルトコンベアの端のローラー部分に引っ掛かった際、爪が剥がれ、受傷した。	50	170101	7	100 ~ 299
2017	7	9~ 10	当社派遣先工場の工程内に於いて、稼働中のベルトコンベア上で袋詰めされた商品の手加工作業中、当該コンベアのローラ部にゴム手袋ごと右手が引っ掛かって巻き込まれ、右小指を負傷（爪剥離）。すぐさま作業を中断し、当日の勤務時間中に病院を受診。本人の回転体に対する危険認識の欠如や作業時の注意不足、それに使用者側の安全衛生教育の不足等が当該災害の主原因と思料。	50	10101	7	100 ~ 299
2017	7	3~4	店舗盛込み室で、ベルトコンベアを折りたたみ、ベルト部分を緩ませて裏側に付着した汚れの拭き取り作業をしていたところ、折りたたみ方が中途半端だったため、拭き取りによりベルトを引っ張ったために完全な状態に折りたたまれてしまい、右手中指を挟んでしまったものである。	70	10109	7	100 ~ 299
2017	7	16~ 17	洗浄機からコンベアに乗って出てきたプラスチック製パレットの底部をチェックする際、誤ってコンベアに右手を添えてしまったため、コンベアを動かすチェーン部に右手を巻き込まれてしま	60	50101	8	1~9

			い、右手第1指第1関節付近を負傷した。				
2017	7	15～ 16	焼却施設において、焼却灰を搬送するベルトコンベアーの回転ローラーに付着していた灰を除去する作業をしているとき、回転するローラーに工具を押し当て、付着した灰を除去しようとしたところ、ローラーに工具ごと手を巻き込まれ、右手中指をコンベアーとローラーに挟まれ負傷した。	59	150109	7	100 ～ 299
2017	7	3～4	焼却施設において、焼却灰を搬送するベルトコンベアーの回転ローラーに付着していた灰を除去する作業をしているとき、回転するローラーに工具を押し当て、付着した灰を除去しようとしたところ、ローラーに工具ごと手を巻き込まれ、右手中指をコンベアーとローラーに挟まれ負傷した。	59	150109	7	1～9
2017	7	15～ 16	バルク搬送転換コンベアーのチェーンとレールに摩耗粉があったため、清掃・給油を行おうと考え、強制的にチェーンを駆動させながら左手でチェーンを持ち上げ、右手人差し指に潤滑剤を染み込ませたウェスを巻き、清掃と給油をしていた。その際、レールの先端部まで行ってしまい、チェーンとレールの上に右手人差し指先端を挟んだ。	51	10805	7	100 ～ 299
2017	7	12～ 13	同社作業場にて、フルオートラインの椀コンベアーで牛肉のパッキング作業中、コンベアー下部に肉が溜まってしまったため、除去しようと左手を入れたところ、稼働中のお椀と接触し負傷した。	47	10101	7	50～ 99
2017	7	10～ 11	解凍設備でトラブルが発生したため、コンベアーに長靴を脱いだ状態で上り、対応を行いコンベアーから降りる際、バランスを崩し転倒してしまい、作業台（FRP）の隙間に右足人差し指が挟まり負傷した。	52	10101	2	—
2017	7	15～	工場大型PROP組立ライン塗装工場において、流し台に2本セットされたプロペラシャフトを塗装位置まで駆動コンベアーで搬送中、左側に傾き落下しそうになったのに気付き、咄嗟に左手でプ	20	11502	7	500 ～

		16	ロペラシャフトを支えたときに、コンベアーの板とワークの間に左手中指を挟まれた。					999
2017	7	15～ 16	当社工場、大型プロペラシャフト組立ライン塗装工程において、流し台に2本セットされたプロペラシャフトを生産位置まで駆動コンベアーで搬送中、左側に傾き落下しそうになり、咄嗟に左手でプロペラシャフトを支えたときに、コンベアーの板とワークの間に左手指を挟んだ。	20	170101	7		100 ～ 299
2017	7	18～ 19	当社（原料製造第3工場）内にて、製品の搬送設備であるベルトコンベア（スクレーパー型）にプラスチック部品が引っ掛かったので、開口部の蓋をあけ取り除こうとしたとき、スクレーパーとコンベア本体部分に右手人差し指・薬指・小指を挟まれ負傷した。電源を切らないまま、見通しの悪い開口部分に手を入れてしまった。	18	150102	7		100 ～ 299
2017	7	10～ 11	工場内において、高さ180cm位のストックコンベアの箇所をきれいにして、降りるため右足をステンレス製のカバー部分にのせようとしたとき、滑ってしまい、右脇腹部を強打し負傷した。	50	10103	1		30～ 49
2017	7	9～ 10	選果場内1次選別台の稼働調整を行っている際、腐敗コンベア付近で異音がしたため、確認に行ったところ、腐敗コンベアとプーリーの間に誤って右手を添えてしまい、挟まり負傷した。	41	10109	7		30～ 49
2017	7	2～3	荷受場からトラックに乗るために移動中、荷物を運搬するローラーに足が躓き、地面に落下した際に肋骨を骨折した。	76	40301	2		100 ～ 299
2017	7	17～ 18	原料監視カメラ位置調整中、コンベア上での作業後、降りたときに安全柵の支柱を踏みつけ、足を捻って罹災した。	29	10901	19		30～ 49
2017	7	14～ 15	工場内B棟丸棒剪断プレスラインにて、丸棒送りモーターの交換作業を手伝っていた。モーターとチェーンの動きをチェックするための試運転中に、モーターに無意識に手を近づけてしまい、装着	34	11009	7		10～ 29

			していた皮手袋ごと巻き込まれた。その際に、右手の薬指を挟まれて負傷した。				
2017	7	14～ 15	被災者は、コンクリート骨材の受入設備において、ダンプ誘導・輸送コンベアの運転管理に従事していた。骨材投入口のベルトコンベアで電流値の振れ幅が大きい箇所があったので点検に行き、コンベア稼働中に防護カバーを開けたとき、ラチェットレンチを手から滑らせて回転部付近に落とした。ラチェットレンチを拾おうとして手を突っ込んだため、左手薬指がローラーに挟まれた。	38	30101	7	1～9
2017	7	14～ 15	工場内充填課作業場において充填作業中に、充填機のコンベアに挟まったチューブを除去しようとした。本来ならば機械を停止して行うことになっている作業であるが、少しはじき出す程度だから大丈夫と思い、停止せずにそのまま行ったところ、誤ってコンベア上に取り付けてあるカバーとコンベアの間で右手人差し指を挟まれた。	52	11709	7	10～ 29
2017	7	1～2	ライン作業が終了し、設備の掃除をしているとき、掃除対象のローラーの汚れが気になり、下からタオルで拭き取ろうとしたところ、タオルが稼働しているローラーに挟まり、タオルを持っていた右手の親指と人差し指がローラーに巻き込まれた。	56	10102	7	100 ～ 299
2017	7	7～8	鶏舎内で鶏に給餌中、給餌機BOX内のゴミが詰まっていたため、電源を切り忘れたまま取り除こうとした。その際、稼働中の給餌機BOX内に指を突っ込んでしまい、給餌機チェーンに指を巻き込まれ負傷した。	44	70101	7	10～ 29
2017	7	18～ 19	集合部Sラインのローラーコンベア及び中間バケット付近を清掃する作業中に、中間バケットの奥が卵黄等で汚れて届かなかったため、ローラーコンベアの上に跪いて乗り、清掃を行おうとしたとき、コンベア上で滑り、約80cm下の床に右手から落下し、右手を負傷した。	60	10101	1	100 ～ 299
			ガスボンベを配達・納品するため、作業所構内にてコンテナから				

2017	7	14～ 15	荷卸し作業中に、高さ・幅ともに約50cmのコンベアベルトを跨ぎ、足を置いたとき、地面コンベアローラーが動いたはずみで体のバランスを崩して転倒した。	67	40301	2	1～9
2017	9	14～ 15	第一工場内コンベアベルト清掃時、稼動しながら清掃中、最後にある粉碎機に右手を誤って挟み込み中指を受傷した。翌朝、朝礼時に注意事項で清掃時はベルト稼動しないことを指導してるが、今回注意義務違反によるもの、粉碎機には安全カバーがあり、カバーを上げずに清掃したことが原因と考える。	68	10109	7	50～ 99
2017	9	5～6	投入作業終了後、送ベルトの位置調整を、機械を停止せずに実施したため、ベルトとローラーの間に指を挟み負傷した。	58	50101	7	100 ～ 299
2017	9	12～ 13	工場内コンベア清掃場所で、コンベアの清掃時、コンベアの電源が入ったまま、煎餅カスを取り除こうとコンベアのすき間に手を入れて、着用していたアームカバーがコンベアに引っばられた際、左手首を挟まれた。	49	10104	7	100 ～ 299
2017	9	15～ 16	工場内再生破碎プラントで、ベルトコンベア取り付けウエイトプーリに泥付着取り除くため、ケレン棒使用していたところ、棒の先端が反動で左手中指に当たり負傷した。	53	150102	6	1～9
2017	9	1～2	チョコレート包装室において、清掃中にコンベアのカバーを外し、ベルトを稼動させながらコンベア内の治具を清掃中に、駆動チェーンとスプロケットに左手の中指が巻き込まれて、左手第三指先端を負傷したものである。	23	10104	7	500 ～ 999
2017	9	12～ 13	生葉業集荷場でトラックの荷台にて生葉積み込み作業中に、移動式のコンベアから茶葉を左右に振り分けながら降ろしていたところ、後方の安全確認が不足、コンベアと天井部分の鉄骨の間に側頭部が挟まれ、圧迫された状態で動けなくなり、レスキュー隊により救助されたが、両耳に挫創を負った。	60	10109	7	10～ 29
			CS管理課、加工グループタイル加工ラインにおいて、タイルが				

2017	9	14～ 15	入った箱をローラーコンベアにて左手で手前に移動しようとした時に、力が入りすぎて箱を引っぱった為、加工ラインの壁とタイルが入った箱の間に左手を挟まれ、その際に左第5中手骨を骨折した。	49	10903	7	100 ～ 299
2017	9	14～ 15	この災害は派遣先である工場内の製造ラインにおいて、タイルが入った箱をローラーコンベアにて左手で手前に移動しようとした時に力が入りすぎて箱を引っぱった為、製造ラインの壁とタイルが入った箱の間に左手を挟まれ、その際に左第5中手骨を骨折したものである。	49	170101	7	30～ 49
2017	9	9～ 10	自社倉庫2階作業スペースにて、コンベアー式検針器にて、受取側で作業中、コンベアーに左薬指を巻き込まれて負傷、本来コンベアーから落ちて来る商品を受け取る作業であったが、負傷者は、コンベアー上にて商品を取ろうとして巻き込まれた。	44	40301	7	50～ 99
2017	9	1～2	南ターミナル荷捌き場で、ベルトコンベアーの点検作業中、駆動部テンションローラーが回っている状態で、右手の手先から上腕部まで巻き込まれる。	30	150101	7	100 ～ 299
2017	9	11～ 12	フード集塵機スクリュウコンベアー軸折損事故の溶接修理作業完了後、試運転を行おうと被災者が作業員Aに指示し、スイッチを入れた。被災者は目視で確認していたが、目視する場所を変えるため、移動しようとした時、皮手袋の右手小指がスクリュウコンベアーの羽根に触れ巻き込まれ、羽根とカバーに右前腕を挟まれた。	59	11101	7	10～ 29
2017	9	7～8	N02転送台のビレットをバールで転送後、移動時にチェーンより降りる際、左足首を捻った。	35	11209	19	500 ～ 999
2017	9	8～9	請負作業にて製品鋳物のバリを取り除くため、作業開始前にコンベア駆動ベルトの潤滑性を高めるためワックスを塗布していた	55	11209	7	10～

			際、誤ってコンベアのスイッチを逆方向に押ししまい、右手小指がベルトに挟まり負傷した。					29
2017	9	14～ 15	地表から深さ2m、400㎡掘り下げた発掘調査現場で土砂搬出用ベルトコンベアを作業員10名で持ち上げ移動中に、地面の5cmの段差につまずいてバランスを崩し、かばい手の右手首をベルトコンベアに当て、打撲骨折した。	69	120109	3		10～ 29
2017	9	11～ 12	肥料用工場でスクリーコンベアの作業中、コンベアの下に石灰が溜まっていた為、コンベアの下部分を掃除していた際に、左指（人差し指中指）がチェーンに挟まれ左指を切った。	60	10809	7		10～ 29
2017	9	12～ 13	店キッチン内ローリング室（ピザ生地を伸ばしカットを行う作業室）でピザ生地をカットしてる時に、作業台に設置されてるピザ生地を伸ばす機械のベルトコンベアがロック不十分により外れ、作業中の右手に落下し裂創と打撲を負う。	45	140201	6		30～ 49
2017	10	11～ 12	休憩のため徒歩で移動中、機械設備に付属されている、直径36×長さ220mmのボルトに、右太腿外側を接触する。その後、軽度の痛みはあるも通常業務、生活に支障はなかったが、打撲した箇所に激痛と腫れが生じた。	23	10402	3		30～ 49
2017	10	9～ 10	建設資材を搬入するベルトコンベア終端部で、ベルトを稼働させて調節している時、ベルコン端部に資材のカスが付着しているのが気になり、調整用のスパナで除去していたが、細部がスパナでは取りきれなかったため、右手でベルコンの下のカスを除去しようとした際、右手人差し指と中指を、幅1センチ程度のすき間に挟まれて、裂傷、骨折した。	64	10804	7		1～9
2017	10	12～ 13	注入縁切完了後のバー材をパレットに積み込む為に待機していた際、右手を移載排出コンベアの先端部に掛けていた。その時縁切後のバー材がコンベアに排出されピッチ送りが間隔110mm作動し右手人差し指の軍手がベルトに巻き込まれ、それに引きずられ右手指が排出コンベアプーリーに挟まれ受傷した。	39	170101	7		100 ～ 299

2017	10	12～ 13	注入縁切完了後のバー材をパレットに積み込む為に待機していた際、右手を移載排出コンベアの先端部に掛けていた。その時縁切後のバー材がコンベアに排出されピッチ送りが間隔110mm作動し右手人差指の軍手がベルトに巻き込まれ、それに引きずられ右手指が排出コンベアプーリーに挟まれ受傷した。	39	11209	7	1000 ～ 9999
2017	10	8～9	当事者は、当社第二工場のカットした製品を搬送するコンベアの外れたチェーンを修復していた。しかし同時に作業していた別の従業員が、このチェーンを作動させるセンサーに触れたため、チェーンが動き出し指を挟まれた。	38	10401	7	10～ 29
2017	10	12～ 13	工場2階包装室にて栗きんとん生産中に、商品を流すベルトコンベアに付着した餡子を除去する際、ダスターが巻き込まれベルトコンベアに右腕が巻き込まれ骨折した。	25	10109	7	100 ～ 299
2017	10	22～ 23	オーブン6号出口の搬送コンベアでオーブン4号オペレーター中に隣ラインでチェーンのたるみがでっばりに引っ掛かり止まってしまった。そこで、駆動を停止せずに、復旧作業をしようとした為急に歯車が動きだし、右手小指を挟んだ。	38	10104	7	300 ～ 499
2017	10	6～7	包餡機を使い作業中、包餡した菓子がベルトコンベアから落ちた為、安全カバー内に手を入れ駆動部に、小指を挟み切ってしまった。	23	10104	7	50～ 99
2017	10	11～ 12	出張先の構内作業場にある操作盤の扉を開けて配線の調査をしていたところ、操作盤の脇を転がっていた直径2m重さ約2tの原反が操作盤の扉にあたり、扉を押し広げた状態で、その先にあるコンベアの手前で原反が停止した。原反を傷つけないよう扉を奥に開こうとして手を出した時に、コンベアにのった原反が動き出し、操作盤の扉と原反に両手を挟まれ負傷したものである。	46	11401	7	100 ～ 299
2017	10	7～8	被災者はパン成型ラインにて粉払い・ブラシに付着していた生地を取り除こうとしたところ、ブラシに指を巻き込まれて被災した。	52	10104	7	1000 ～ 9999

2017	10	9~ 10	ベルトコンベアで異音がしたため、確認したところ、缶が挟ま ており、電源を切らずに手を入れてベルトとテールローラーに手 を巻き込む。電源を切らずに除去作業を行った。	29	80109	7	10~ 29
2017	10	21~ 22	ベルトコンベアの上を渡りかけたところ、バランスを崩し落 下。その際、右手が身体の下敷きになり右の手首付近を複雑骨折 したもの。	61	40301	1	500 ~ 999
2017	10	10~ 11	被災当日、本社工場内にあるパイ切断機でシート状のパイ生地を 焼き上げるためのカッティング作業を行っていた。カットされた パイ生地を自動で流れてくる天板（55×40センチ）に並べる工程 で、生地と1枚目の天板が流れてくるタイミングがずれていたため か、カットされた生地が天板から床に滑り落ちそうになってい た。そのための焦りからか誤って天板搬送用のチェーンに右手小 指が入ってしまい、チェーンとギアの間に挟まれた形で負傷し た。	21	10104	7	30~ 49
2017	10	14~ 15	ミニコンベアベルト前に置いてあった台車を取ろうとした際、 バランスを崩し、コンベアベルトに体があたり、コンベアベ ルトが転倒し、左手薬指を強打した。	49	10109	6	100 ~ 299
2017	10	8~9	2セット包装冷却出口振り分けバーコンベア駆動部進行方向左側 において、動いているバーコンベア駆動部スプロケットと チェーンの間に左手人差し指が巻き込まれ、爪部分までを切断し た。機械が動いている中に清掃のため持っていたウエス（不織布 製）が機械に巻き込まれ、左手人差し指も一緒に巻き込まれた。	35	10109	7	100 ~ 299
2017	10	8~9	2セット包装冷却出口振り分けバーコンベア駆動部進行方向左側 において、動いているバーコンベア駆動部スプロケットと チェーンの間に左手人差し指が巻き込まれ、爪部分までを切断し た。機械が動いている中に清掃のため持っていたウエス（不織布 製）が機械に巻き込まれ、左手人差し指も一緒に巻き込まれた。	35	170101	7	1~9

2017	10	8～9	第2工場製品包装室において、コンベアテンションローラ部の汚れ拭き取り清掃の作業中、会社から指導もされており、通常はコンベアを停止させて作業を行っているが、当日はうっかりコンベアを作動させたまま、作業を行っていた。その際、クロスがローラ部に巻き込まれ、取り除こうとして誤って左手を肘の辺りまで巻きこまれてしまい、左手首を骨折した。	59	170101	7	100 ～ 299
2017	10	8～9	被災者が、派遣先である当社第2工場包装室において、コンベアテンションローラ部の汚れ拭き取り清掃中、クロス（タオル）でコンベアローラの汚れを拭きとろうとして、通常はいつもコンベアを停止して清掃する指導を受けていたのだが、その日は被災者の気の緩みからか、コンベアが動いている状態で作業した。クロスが作動中のローラ部に巻き込まれて、取り除こうとしたが左手も肘の辺りまで巻き込まれ、左手首を骨折負傷した。	59	10101	7	50～ 99
2017	10	16～ 17	1日の仕事が終了し作業場の掃除をしていた時に立ち眩みを起こして作業場の床に設置してあるダンボール運搬用の大型ローラコンベアのローラの上に足を着いてしまい体を支え切れずに転倒した。当日そのまま帰宅したが夜になって腫れがひどくなった。左膝外側側副靭帯損傷の診断を受けた。	44	170101	2	100 ～ 299
2017	10	16～ 17	1日の仕事が終了し作業場の掃除をしていた時に立ち眩みを起こして作業場の床に設置してあるダンボール運搬用の大型ローラコンベアのローラの上に足を着いてしまい体を支え切れずに転倒した。当日そのまま帰宅したが夜になって腫れがひどくなった。左膝外側側副靭帯損傷の診断を受けた。	44	10602	2	50～ 99
2017	10	10～ 11	碎石総合プラントの0～40mm製品用ベルトコンベアの積載側で被災者が先週取り替えたベルトの点検をするため1人でコンベアを稼働してアジャスターでベルトを調整して試運転した後にコンベアを稼働させたままの状態先日溶接した箇所を目視で点検しようとして回転部に近づいて巻きこまれたと思われる。同僚社員が発	48	20201	7	1～9

			見した時は右腕が切断されて左腕の衣服が回転ドラムのシャフトに巻きこまれた状態で意識が無く救出後搬送された病院で死亡が確認された。				
2017	10	11～ 12	鶏舎において、食鳥運搬用カゴを出荷窓口よりベルトコンベアで積込作業中、ベルトコンベアを横に移動しようとした際、手が滑り、ベルトコンベアと出荷窓の間で左手薬指を挟み、負傷したものである。	71	40301	7	30～ 49
2017	11	15～ 16	皮むき作業中、丸太の径級が見えなかったため機械を動かしたまま、コンベアで流れてくる丸太の径級をとっていた。スケールをあてて径級をとった時、丸太が急に止まった為、コンベアの爪と丸太の間に右手の人差し指と中指を挟んでしまった。	55	10401	7	30～ 49
2017	11	7～8	当社砕石工場において、砕石プラントを稼働するための準備をしていたところ、ベルトコンベアに衣服が掛かり左腕が巻き込まれ、左腕を負傷した。	46	20201	7	30～ 49
2017	11	14～ 15	事業所内の砕石場における、砕石プラントのベルトに絡まった泥を手作業で除去していたところ、誤ってプラントに付いている機械の尖鋭部分に手を引っ掛けてしまい、右手第一指の付け根部分を深く切った。	74	20201	7	1～9
2017	11	15～ 16	休憩に入る時、機械の装置ベルトコンベヤーの電源を全部OFFにしていた。被災者が休憩中、ベルトコンベヤーのスイッチをONにし、一人で作業していた。通常は1mの長さのヘラでベルトコンベヤーの軸に付いた、アスファルトの粉を取り除くのに対し、木のコッパで掃除をし、手袋がベルトコンベヤーに巻き込まれ、腕が挟まった。	54	150102	7	1～9
2017	11	8～9	原石ホッパとクラッシャーから延びる砕石を流すベルトがずれてしまったので、ずれを直す作業をしていた、ベルトを止めると直せない状態であったため、ベルトを動かしたまま作業をしたところ土砂を除去するために使っていた鉄筋棒が滑り、ベルトに右手	61	20202	7	1～9

			が巻き込まれた。軍手をはめていたが、中指第一関節と第二関節の間を大きく肉が削がれ骨が見える状態の裂創及び薬指擦過傷を負った。				
2017	11	10～ 11	当社砂利碎石場において、砂利洗浄選別作業中、ベルトコンベアに小さな鉄板が挟まり、それを取り除こうとした時に、右の手首が鉄板とぶつかり負傷した。	45	20202	8	10～ 29
2017	11	16～ 17	スライスチーズの充填機で通常生産中に、内装フィルムの黒テープつなぎ部分に充填されたチーズを取り除くため、コンベア上の7枚重ねになったチーズを横取りしようとして、コンベアとコンベアの隙間に左手中指と環指の先端部を巻き込まれ、爪が剥がれる負傷をした。	54	10101	7	500 ～ 999
2017	11	10～ 11	チップ製造作業中、ダストコンベアの異物受けの缶の交換作業をする際に、コンベア内側のテールローラ付近にチップが入っているのが目にとまり、それを取り除こうとしてうっかり電源を落とさずに手を入れてベルトとローラーに腕を巻き込まれてしまった。	44	10409	7	10～ 29
2017	11	22～ 23	工場内にて味付け工程で切替清掃をしていた際、味付け分配コンベアが蛇行し、ベルトがフレームと接触しそうになった為、ベルトを手で押し戻そうとして親指が駆動ローラーに巻き込まれ受傷した。受傷後、業務を切り上げて病院を受診したが深夜の為翌日になった。	22	10104	7	100 ～ 299
2017	11	17～ 18	渋滞のため停車中に、後方より4tトラックが追突した。その弾みで前方に停車していたコンテナ車に追突した。	59	110101	3	500 ～ 999
2017	11	18～ 19	プラスチック成形工場内で、成形機に取り付けた金型を清掃中、一部が脱落しかかったため、咄嗟に手を添えて支えようとプレートの窪みに指をかけたところ、鋭利な面に当たり切り傷を負った。	28	50101	2	100 ～ 299

2017	11	9～ 10	調理室内、回転釜でカレールーを作り柄杓でボウルに移し入れている時、ルーがはねて左手人差し指にかかり火傷を負った。	34	10501	7	1～9
2017	11	12～ 13	加工場ラインにて、午前の作業終了時にコンベア下側を清掃していたところ、別の作業者が清掃中の作業者に気付かず停止していたコンベアを作動させ急に回転速度を上げたため、右手全体をローラ部に巻き込まれ右手を負傷してしまった。	39	10109	7	500 ～ 999
2017	11	9～ 10	第一工場エレベーター前にて搬送作業中、ブルーベリーの入った箱を積んだパレットを自動搬送機に載せた後、下部分の箱が潰れて荷崩れを起こしていた。それをガイドに合わせる為、装置下の鉄枠とローラーに足をかけ手直ししようとした。その際にバランスを崩して転倒し右手を床につき、負傷した。その後、手首に痛みがあった為、湿布をして経過を見ていたが、症状が改善されなかったため、病院で受診した。	52	10103	2	100 ～ 299
2017	11	9～ 10	工場で、再生路留材のゴミ取り作業中に、磁選機に鉄筋が引っ掛かったため除去しようとしたところ、稼働中の磁選機のヘッドプリー部に巻き込まれて被災した。本来、磁選機のベルトコンベアを停止して除去しなければならなかったところ、稼働中に手を出してしまったことが原因である。	65	40309	7	10～ 29
2017	11	11～ 12	労働者派遣先において、段ボールケース（25×30×20cm）をコンベア（幅35cm）に載せる作業中、コンベアと手が接触しない様に商品の側面を持ち垂直に置くべきところを、斜めかつローラーと手が接触する位置に手を添えていたため、段ボールケースを置く際にラインのローラーに右手示指を挟んだ。	19	170101	7	100 ～ 299
2017	11	17～ 18	工場1棟（日配惣菜棟）1Fのバット洗浄機ライン（洗浄機前部）でバットが機械に挟まり、事故者が挟まったバットを取り除こうとした際に（機械を停止せずに行った）、コロコンの駆動部とコロコンガイドに右手小指が挟まれ、挟まったバットを押すプッシュャーの力が加わり切創した。	40	10109	7	500 ～ 999

2017	11	19~ 20	被災者は、ごみ焼却施設の運転管理業務に従事しており、コンベヤ内部のフライト状況を確認するためフライトにチョークで目印を付け、一周するのを点検口から目視していた。内部の確認を終えたので、目印を消すために点検口から手を入れ稼働中のフライトに触れた時に、左手を巻き込まれた。	64	150109	7	10~ 29
2017	11	10~ 11	選果中、供給ラインでコンテナが止まっていたのを発見し、復旧するためベルトコンベアに手をついたところ動き出し右手をコンベアに巻き込まれた。	33	10109	7	100 ~ 299
2017	11	9~ 10	不織布製造ラインのスパイクコンベアの綿クズを除去する作業中、通常ならツイストガンを使用するところ、手で作業してしまい、スパイクコンベアとそのローラーに左手を巻き込まれ負傷した。	61	10209	7	50~ 99
2017	11	20~ 21	クライムコンベアのシャフト取り替え工事作業中の事故である。機械を停止させ、シャフトの取り替え作業を行っていたが誤って同僚が機械の起動スイッチに当たり、コンベアが起動し、右足を乗せていたバーが動き出して、足がそのままバーと一緒に動き出し、シャフトとバーの間に挟まれてしまった。すぐに機械を停止させ、怪我の様子を見て重傷と判断し救急車を要請した。（右足関節開放性脱臼骨折）	46	10401	7	50~ 99
2017	11	9~ 10	被災者は、みかんの内皮を薬品で処理を行う、薬品処理の担当で、薬品処理室で作業を行っていた。みかん製造時は、地下よりベルトコンベアで内皮がついたみかんが薬品処理室に送られてくる。この地下から送るためのベルトコンベアは緩みが生じると、機械が停止してしまうため、通常より1日数回、ベルトコンベアの張り具合を確認していた。被災者はこの張り具合を確認していた際に、誤ってベルトコンベアに巻き込まれ右腕を負傷した。	55	10103	7	50~ 99
			RPF（固形燃料）製作時に安定供給の原料が無くなり、成形機を停				

2017	11	17~ 18	止した。その時に排出ベルトコンベアーの異音に気付いてローラーを手で触れた際に、ベルトコンベアーに左腕を巻き込まれて負傷した。	42	150102	7	30~ 49
2017	11	10~ 11	農場、集卵作業にて汚卵洗浄機稼働中に発生した。洗浄機内部に手を入れる際は、機械停止を行う事を再三注意喚起を行っていたにもかかわらず、機械を停止せず、引っ掛かった卵を取ろうとした。その際、チェーンベルトに左手が巻き込まれてしまい、中指上部のヒビ、爪が剥がれ裂傷、薬指も裂傷を負った。	46	70101	7	1~9
2017	12	14~15	事業所平判製品梱包場所にて、平判包装機から製品が仕上がり、梱包場所手前まで搬送される。被災者は搬出ボタンを押し、製品搬出コンベアを稼働させた。コンベア停止前にコンベア上でパレット修正を行った為、コンベアとロールに右足を挟まれた。	34	11709	7	100 ~ 299
2017	12	11~12	皮剥き機の皮出しベルトコンベアのローラーに氷が付いて回らなくなったので、ハンマーで叩いて落とそうとした時、コンベアを止めていない為、手を滑らせた時に手を持っていかれ、ベルトに手を挟んでしまった。	48	10401	7	10~ 29
2017	12	6~7	始業前のアンスタンカー（鳥カゴをリフトアップする機械のコンベア）を試運転中、コンベアのプラスチックチェーンが浮いて盛り上がった所を元に戻そうとしたとき、停止せず右手でチェーンをつまんだ。つまんだ時、右手中指の軍手先がチェーンに引っかかり、中指と薬指が巻き込まれて負傷した。直ぐ後ろにいた同作業者に停止してもらい、その後、救急車で病院に向かった。	50	10101	7	50~ 99
2017	12	1~2	クラフト紙袋製造ラインにて、向かって右側からベルトコンベアで流れてきた製品（クラフト紙袋の束）をベルトコンベアと繋がっている手動式ローラーコンベアに流す為、製品の左端を左手で下から支えながらベルトコンベアの流れる速度を上げるボタンを自ら右手で押した所、ベルトコンベアの勢いに左手が流され、そのままベルトコンベアとローラーコンベアの間で挟まれ負傷し	23	11709	7	100 ~ 299

			た。				
2017	12	10~11	ビニールハウス用ドアの梱包ラインにて、梱包が終了した製品（ダンボール箱）をラインに流す作業中、ラインのローラーを回している歯車に右手の軍手が引っかかり、右手薬指を挟んでしまい、引き抜いた際に先端部を切断した。	61	11209	7	50~ 99
2017	12	4~5	冷蔵倉庫内にて、ベルトコンベアに流れてくる宅配物を配送先毎に仕分ける作業中、宅配物が詰まり直そうとベルトコンベア脇に乗ろうとした所、足を滑らせベルトコンベアの外枠の鋭利な部分に左足甲をぶつけ、靴を貫通し負傷した。	23	170101	3	10~ 29
2017	12	14~15	構内作業場の不燃物の選別ラインで、ピットに不燃物を落とす最後のベルトコンベアの先端で、ごみが詰まったため、ごみを取り除く作業をしていた。コンベアの突っ張り棒の後ろからごみを取り除こうとしたところ、コンベアに左手（皮手と軍手を装着）を巻き込まれたものである。	22	150102	7	30~ 49
2017	12	19~20	構内のベルトコンベアのコーナー付近にて、小物を仕分け中、一斗缶がベルトコンベアから落下しそうになった為、左手を差し伸べて支えたところ痛みが生じた。	38	40301	19	100 ~ 299
2017	12	19~20	2ライン中2階でベルトコンベアが停止したため確認したところ、ベルトが端に寄っているのが確認できた。ベルトを中央に戻そうとした際に、ベルトコンベアが動きだし、右手中指がベルトの内側とローラーの間に挟まれた。	27	170209	7	300 ~ 499
2017	12	1~2	クラフト紙袋製造ラインにて、向かって右側からベルトコンベアで流れてきた製品（クラフト紙袋の束）をベルトコンベアと繋がっている手動ローラーコンベアに流す為、製品の左端を左手で下から支えながらベルトコンベアの流れる速度を上げるボタンを自ら右手で押した所、ベルトコンベアの勢いに左手が流され、そのままベルトコンベアとローラーコンベアの間に挟まれ負傷した。	23	10602	7	30~ 49

2017	12	8~9	果実仕分けラインにて仕分け作業中、キャリアに商品を置いた際に前方にバランスを崩した。体勢を立て直そうと、とっさに左足を踏み出したところ、商品を置いた隣のキャリアに左足が乗ってしまい、キャリアが前方に進んだことでそのまま転倒してしまった。	57	170209	2	30~ 49
2017	12	11~12	厨房の食器洗浄機の後ろで、流れてくるトレイの受け取りを行っていた際、コンベアの上に手を伸ばしてしまったため、引き込み口の金属部分に右手人差し指を挟み、指が切れ出血し、腫れてしまった。	47	140201	7	50~ 99
2017	12	0~1	被災者は、製函機の圧着コンベア昇降機能の動作不良の修理を行う事となった。昇降を行う駆動ギアの一部に摩耗が確認された為、駆動部の分解作業を開始した。分解の際に圧着コンベアの内側から固定されているネジがあり、そのネジを外す為、右腕を圧着コンベアの下にもぐり込ませ外したところ、落下防止用のウマ等の処置を行っていなかった為、圧着コンベアが約5cm落下し、右前腕をフレームとの間に挟まれ被災した。	30	10602	7	100 ~ 299
2017	12	13~14	段ボール加工製造ライン、ブランク検査装置で、段ボールシート搬送ベルトの汚れの拭き取り作業を行っていた。搬送ベルトを回転させたままウエスで汚れを拭こうとした時、ベルトロール軸に右手が巻き込まれ上下搬送ベルトの間に挟まれ被災した。	51	10602	7	100 ~ 299
2017	12	0~1	ターミナルでの積み込み作業時に自動降下ベルトと引き込みローラーのY字合流部で荷分けをしていた際、ベルトに詰まっていた荷物が動いて体に当たった勢いで荷物とローラー脚に挟まり転倒し、左下腿を負傷した。	50	40301	2	50~ 99
2017	12	13~14	ミキサードラム内の生コン洗車をする洗い場において、洗車場のベルトコンベア周辺を調整・清掃中、コンベア運転中に、コンベア側部の異物を除去しようとした際に、右手作業服の袖口がコンベア下部のローラーに巻きつき、ローラー部に右腕が挟まれ被災	52	10901	7	10~ 29

			した。				
2017	12	16~17	包装作業終了直前に、製品搬送ラインを越えて戻る際、製品搬送ラインで足を引っ掛けて転倒し、床にあったダンボール置き台に左脇腹を当て負傷した。	20	10109	2	100 ~ 299
2017	12	13~14	当社工場内において、コンベアの清掃作業を終え、コンベア本体の移動作業を行っていた際に、車輪が床面の段差に引っ掛かり、コンベア本体が転倒し、右足を挟まれ負傷した。	73	10109	6	10~ 29
2017	12	11~12	第2工場内の製材機（ツインソー）本体にある製材品搬送機（高さ170cm）で、板材が斜めになり搬送できないため、板材（3m×4cm×12.5cm）を右手で直そうとしたところ、下段にある製材品搬送機（高さ90cm）が回っているのを確認できず、チェーンに挟まれて左手第2指の先を負傷した。	49	10401	7	30~ 49
2017	12	15~16	帯鋸製材機で板を左に倒す部品の高さ調整をしている際、高さ1mのローラー台の端で作業をしていて、足を滑らせ落ちそうになったとき、右足太ももがダンパーの角に当たり負傷した。	43	10401	3	30~ 49
2017	12	5~6	低温仕分け室にて、ベルトコンベアを流れてきた荷物を取り込もうとしたとき、ベルトコンベアと回転ローラーとの継ぎ目にある約3~4cm幅の隙間に、ベルトコンベアと回転ローラーの回転によって、右手が吸い込まれる様にして挟み込まれてしまった。	52	40301	7	100 ~ 299

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to：https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_06.html